

北海道で活躍していた SL が栃木県で復活！

SL「大樹」が伝える日光・鬼怒川 PR ブース

JR北海道では、東武鉄道株式会社が「東武鉄道 SL 復活運転プロジェクト」として、8 月 10 日より営業運転を開始した SL「大樹」(下今市～鬼怒川温泉間/栃木県日光市)の PR を行っています。

その一環として、今回 SL「大樹」の魅力伝えるべく、東武鉄道株式会社や東日本旅客鉄道株式会社大宮支社、自治体と連携して、札幌駅西コンコースに PR ブースを設置します。

SL の復活までの歩みやプロジェクトを写真や映像で紹介する他、SL「大樹」として復活した「C11 207」が北海道で活躍していたころの写真も展示します。また東日本旅客鉄道株式会社大宮支社や栃木県・日光市の協力のもと SL「大樹」が走る日光・鬼怒川の観光情報も紹介します。

復活した SL を満喫する旅に、北海道新幹線に乗って出かけてみませんか？

■設置日

9 月 28 日(木) ※10 月下旬頃までを予定

■設置場所

JR 札幌駅西コンコース

■概要

- (1) SL「大樹」及び日光・鬼怒川のパネル展
- (2) 自治体等が発行する観光パンフレットの設置

■その他

- ・無料でご覧いただけます。
- ・北海道発の SL「大樹」の旅行商品(札幌・函館発)を発売しています。
<https://www3.jrhokkaido.co.jp/jr-mpack/template/honsyu.html>



【パネルイメージ】



【北海道発の旅行商品】

＜東武鉄道 SL 復活運転プロジェクト＞

昭和41年に東武鉄道のすべてのSLの運行が終了して以来、約50年ぶりの蒸気機関車の復活を目指すプロジェクト。

この度、昭和16年に製造され、昭和49年に廃車されるまで、北海道で活躍したSL「C11 207」が海を渡り、下今市～鬼怒川温泉間で8月10日より営業運転を開始。今年度は土休日を中心に運転予定。
<http://www.tobu.co.jp/sl/>